

# 漁況情報 No.27

平成 19 年 2 月 2 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : [CE0012@pref.iwate.jp](mailto:CE0012@pref.iwate.jp)

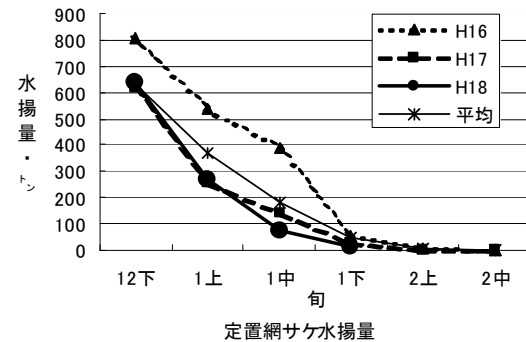
\* 本報は当センターホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/hp5507/>) に掲載しています。

## << トピックス >>

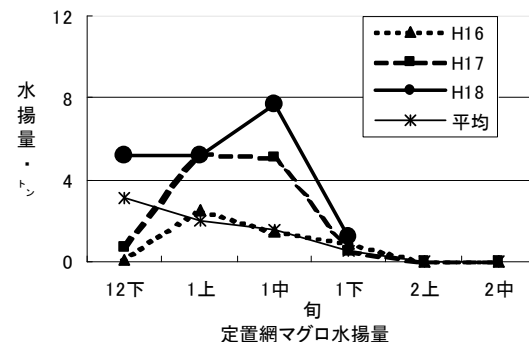
アキサケ(定置網)の旬水揚げは前年を下回りました。  
 マグロ(定置網)の旬水揚げは前年を上回りました。  
 マダラ、スケトウダラ(底曳網)は低調に推移しています。

### 1. 水揚げ状況

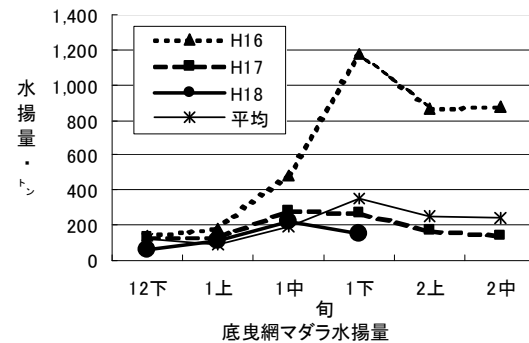
(1) アキサケ(定置網)は宮古を中心に水揚げがあり、1月下旬の水揚げ量は14トン(前年の53%)でした。また、1月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は50トンで、旬水揚げは28%でした。年累計は16,844トン(前年の92%)でした。



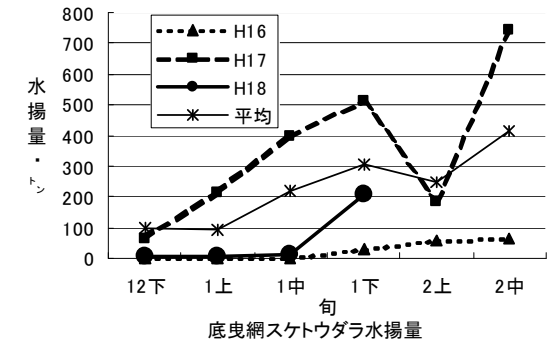
(2) マグロ(定置網)は釜石を中心に水揚げがあり、1月下旬の水揚げ量は1.2トン(前年の2.3倍)でした。また、1月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は0.5トンで、旬水揚げは2.3倍でした。年累計は209トン(前年の145%)でした。



(3) マダラ(底曳網)は宮古、大船渡で水揚げがあり、1月下旬の水揚げ量は148トン(前年の54%)でした。また、1月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は349トンで、旬水揚げはその42%でした。年累計は3,531トン(前年の85%)でした。



(4) スケトウダラ(底曳網)は宮古、大船渡で水揚げがあり、1月下旬の水揚げ量は206トン(前年の40%)でした。また、1月下旬の過去5年間の平均水揚げ量は304トンで、旬水揚げはその68%でした。年累計は5,482トン(前年の111%)でした。



\* 水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計です。

### 2. 調査船調査計画(2月)

	調査内容	調査期間
岩手丸	沿岸定線海洋観測調査	2/1~2
	底曳網調査	2/5~9
	イサダ漁獲調査	2/13~16、/19~23
	ドック	2/26~28
北上丸	ドック	2/1~2
	マダラ・カレイ稚仔調査	2/5~9
	かごタコ類標識放流調査	2/13~16、/19~23
	イカナゴ稚仔調査	2/26~28

### 3. 今年度水揚げ状況のまとめ

- アキサケ(定置網)水揚げ量は、年累計16,844トン(前年の92%)でした。
- スルメイカ水揚げ量は、定置網では年累計3,214トン(前年の93%)、いか釣りでは年累計1,678トン(前年の39%)、底曳網では3,106トン(前年の41%)であり、いか釣りと底曳網で7月以降低調に推移しました。
- サンマ(棒受網)水揚げ量は、年累計41,859トン(前年の97%)でした。
- サバ類(定置網)水揚げ量は、年累計20,359トン(前年の114%)であり、水揚げの中心は体長30~33cmでした。
- クロマグロ(定置網)水揚げ量は、年累計209トン(前年の145%)であり、7月と9月以降好調でした。

◎今年度の漁況情報は本号で終了いたします。来年度は平成19年5月スタートを予定しておりますので、よろしくお願い致します。

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。